

年末年始を挟んで、高校・大学・実業団と数多くのスポーツに触れる機会がありました。歳を取つているせいか、涙腺が緩くなっているのを今年もまた感じたばかりでした。

よく「筋書きのないドラマ」と口にしたり、耳にすることがありますが、ドラマはやはり自分の想いで筋書きを作ることもあり得ます。

令和8年1月8日発行 第11号

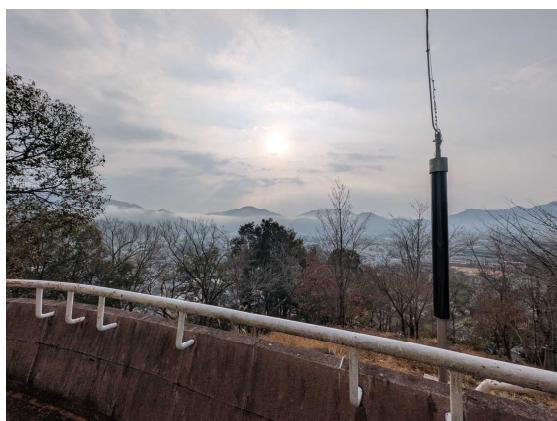
山崎高等学校八十年生の皆さん、新年あけましておめでとうございます。冬休みはどのように過ごすことができましたか。

一年生総まとめの三学期です。「何とかなる」とは今更思うことはないでしようが、早々に課題考查もあります。生活のオンオフをしっかりと行って下さい。

二〇二六年の第一歩目をまずはしっかりと踏み出しましよう。



二〇二六年が皆さんのお将来において印象深い振り返りができる一年となることを祈っています。



練習始めの日
最上山公園より



保護者にも見せてくださいね

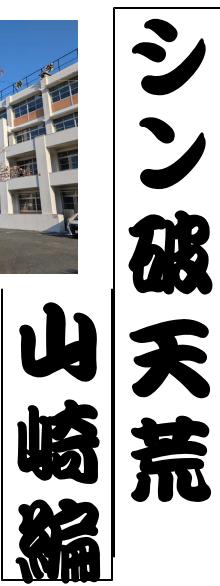
があつて強く人の心に訴えるものがあるのだと思ひます。

皆さんの人生も（もちろん私たちの人生もですが）同じで、数多くのこのようなドラマに触れ、ドラマを作り、ドラマに自分の心を振り動かされることで充実感を得るものです。

涙

山崎高等学校八十年生の皆さん、新年あけましておめでとうございます。冬休みはどのように過ごすことができましたか。

令和8年1月8日発行 第11号



<https://www.hatenkou-ara.jp>

「現実」

一方、お正月に目の当たりにしたスポーツの世界では

一月の予定

一月の予定

二日（月）～五日（木）

フィールド演習（森と食料）

三日（火）

教育相談

六日（水）

マラソン大会

十一日（木）

建国記念の日

十二日（木）

40分×6十大掃除

十六日（木）

修学旅行（～十九日まで）

二年

生徒完全下校

十三日（金）

生徒登校禁止

十六日（月）

推薦入試・特色選抜

十七日（火）

ストレスマネージメント講演会

十八日（水）

卒業式場準備（6限）

十九日（木）

学年末考査

二十三日（月）

天皇誕生日

二十六日（木）

卒業式予行・表彰式・記念品贈呈式

二十七日（金）

卒業式

八日（木） 始業式
九日（金） 課題考査
十二日（月） 成人の日
十四日（水） 防災学習（6限 同窓会館）
十六日（金） 1・17 追悼行事 教育相談
十七日（土） 共通テスト激励会
二十二日（木） スキー実習（教育類型）
二十三日（金） 課題研究発表会（森と食料）
二十四日（土） 教育相談
二十七日（火） 総合探究発表会（7限）
二十八日（水） 学年進路行事（5・6限）
三十日（金） 地域を元気にするプロジェクト
三十一日（土） 山高街の駅④
進路マップ

二月

卒業式

長生先生より

石田先生をお迎えして

学年英単語コンテスト 鳥獣戯画英単百問の乱

の始まりに目標を掲げるのではなくて、

二〇二六年の始まりが、「あるべき」自分の本当の姿の始まりとなるように、準備をしてください。

二〇二五年の社会は、負の気持ちを感じさせる

集約するには、多くの背景が思い浮かび、そこに

自分が考える優先順位が付き、それを文章であつた

り文字で

八十回生の皆さん、約八ヶ月間ありがとうございました。

さんと話す機会が多くなると思うとワクワクしてきます。これから少しずつですがみなさんのことを知りたいと思います。

妊娠を公表してからは、教室の変更を始めとして、皆さんに協力してもらう場面が多くありました。荷物を持ってくれた人、黒板を代わりに消してくれた人、「大丈夫ですか?」と声をかけてくれた人、ありがとうございました。優しく素直なところが、八十

回生の良いところだと思います。その優しさを大切にしてください。

一方で、もつたいないと思うのは、効率を求めるところです。目先の「楽」に囚われていませんか? 答えを写したり、A-Iに課題をさせたりと、とりあえず今さえ乗り切ればいいという考え方の人が多く見られる気がします。公共の最後の授業で「大人になるとはどういうことか」を考えましたね。私は、大人になるとは「自分で考え行動し、その責任を取れるようになること」だと思います。そういう

まま一つは、とにかく人の名前を覚えるのが苦手です。年齢とともにそういうなつていくようですが、私の場合は昔からです。これから万が一、名前を間違うことがあつたとしたら、また忘れてそうな顔をしている時(ただ顔を見つめている)は、やさしく名前を伝えてください。きっと覚えていくと思います。

「表現」

が今年の一文字として表されました。

因みに、皆さんにとってはこの一年の自分を漢字一字で表すと、どんな一字になりますか。

山崎高校新任の六十歳前の私にとっては、多くの

することを求められます。

国語でもよく言われている、全体を

「鳥瞰」

を常に伴なつた日々でした。

環境が変わればそう感じるもので、ならば「どうする」を楽しむこともできたと思います。

変化はチャンス

変わるのは暦だけではなく、個々の変化をたくさん見られることを楽しみにしています。

皆さん、良いお年を

来年の目標で、より中身の深い漢字一文字を掲げてみましょう。

ところで、皆さんにとって今年を表す漢字一文字

は何でしょうか。少し書いてみませんか?

十二月十二日をもつて五組担任の長生先生が産休に入られました。元気なお子さんの誕生をみんなで祈りましょう。

十一月二十六日水曜日のLHRの時間に、クラス対抗英単語コンテストを実施し、十二月三日水曜日のLHRに表彰を行いました。

八〇回生のメンバーに加わることになり、とても光栄でうれしく思います。今まで関わってきた一年生は、部活動と玄関掃除を担当している五組のみなさんのみです。しかし、偶然にもその五組の担任になるとは、これも何かの縁と考えてしまいます。

もともと新しい出会いは大好きで、これからみなさんは、これも何かの縁と考えてしまいます。

なお、一名は百点満点でした。

各クラス第一位

一組 庄 瑞瑠音

二組 志水 佑麻

三組 中島 蓮

四組 松井 紗奈

五組 立花 優和

クラス対抗戦は、当日に受験者した生徒の得点合計で競いました。
なお、各クラス得点一位の生徒にも表彰しました。
何でも競争しましょう。



一
日
(木)
元
旦
日
(月)
仕
事
始
め

期末考査直後の十二月十二日金曜日に、岡山大学訪問を実施しました。引率は、副主任の武友先生と進路指導部の前野先生でした。訪問を希望した生徒達での参加でしたが、生徒たちの心に突き刺さったものがこれからの姿に反映されればと思います。

大学の食堂もどうでしたか。それ以上に、突然のグループ発表などよく対応しましたね。

目指すことは、前向きな強い気持ちを必ず持てるとは限りません。辛い結果を打ち破る強い気持ちが必要です。

願わくは「きっかけ」となる大学訪問であつたと、将来に振り返ることができるよう、祈つておきたいと思います。



今回の訪問を通して、大学では専門的な知識を学べるだけでなく、たくさんの考えを知りながら学べることを知った。将来どんな仕事に就いても、広い視野を持ち、周囲と協力することは必要だと思う。自分の将来を考えるために、今回の訪問は意味のあるものだった。

岡山大学での学びの雰囲気を実際に感じることができて本当に良かった。

(四組女子)

今回岡山大学を訪れて、大学での学び方について新しい発見があつた。国公立大学では、学生に対する教師の数が私立大学よりも多く、より手厚く教えてもらえたり、学費が安いため、メリットが大きいと聞いた。

また、岡山大学では異なる学部の学生達で一つのグループとなつて、一つの議題について話し合うという時間が取られていることが、特に印象に残つた。同じテーマでも、考え方や視点が異なる話し合いができるのは面白いなと思つた。

自分が目指している動物系の仕事について学べる学科はないが、大学のことを詳しく調べるのに良いきっかけとなつた。狭き門で大変な仕事ではあるが、その分やり甲斐があり面白い仕事だと思う。だからあきらめずに夢を叶えたい。

今回の訪問を通して、大学では専門的な知識を学べるだけでなく、たくさんの考えを知りながら学べることを知った。将来どんな仕事に就いても、広い視野を持ち、周囲と協力することは必要だと思う。自分の将来を考えるために、今回の訪問は意味のあるものだった。

避難訓練 および 防災体験防災學習



第 11 号

令和 8 年 1 月 8 日発行
今回岡山大学を訪問して、大学の雰囲気や学びの環境を実際に知ることができて、とても貴重な体験になつた。

キャンパスは想像していた以上に広く、緑も多く落ち着いた雰囲気があり、学生が集中して学びや研究に取り組める環境が整つていると感じた。

大学の説明では、岡山大学が教育だけでなく研究活動にも力を入れていることや、地域社会と連携をした取り組みを積極的に行つていていることを知つた。大学は講義を受けるだけの場所ではなくて、自分の興味や関心を深めながら、社会に貢献できる力を身に付ける場であることを感じた。

また、実際に大学で学んでいる学生の話を聞くことで、大学生活の具体的なイメージを持つこともできました。

自分で考え行動する力が求められる一方で、その分やり甲斐や達成感を大きく得られることもとても印象に残つた。

今回の訪問を通じて、将来の進路について大学で何を学びたいのかを改めて考えるきっかけになりました。

この経験を活かして、今後は日々の学習にもより一層前向きに取り組んでいきたいと思つた。

十二月十六日火曜日。午前九時過ぎに森林等から火災が発生したとの発出のもと、避難訓練が行われました。初めての旧グラウンドへの移動でしたが、生徒たちは寒い中できはきと動いたと思います。

土嚢作りは、なかなかイメージしきれないところもありましたが、積極的に作業に取り組む姿は微笑ましいものがありました。

以下、生徒の感想です。



今日防災体験をして、ロープワークが難しかったと感じました。全部したことがない結び方で、とてもも難しかつたです。

ですが、今日この体験をして少しでも災害のときには役立つことが学べてとても勉強になりました。

災害のときは一つの工夫で役立つこともあるんだと思いました。

(一組 女子)

今日防災訓練をして、ロープの結び方や土嚢の積み方による川の水の防ぎ方を学べました。

ロープの結び方は、年に二回ぐらいキャンプをしているので大変勉強になりました。

土嚢は、テレビでボランティアさんがしているイメージで実践してみると、一つ積み上げるのも本当に疲れてしまいました。

この学習をい活かして、守られるのではなく、人を守るように成長していきたいです。（二組 女子）

ヒモの括り方や土を入れる作業をして思ったことは、これが現実で起ると100%しんどいなと思いました。

避難先で救助をして人の役に立てる人になりたいです。

僕の夢は警察官です。

（一組 男子）

もし災害が起きてしまったときの行動が分からなかつたので、今日学んだことが将来役に立つので良かったです。

ロープにもいろいろな結び方があり、状況に合わせて使い方を覚えるというのが凄く工夫されていると思いました。忘れないように一ヶ月に一回くらいは実践してみたいと思います。

（五組 女子）

「感」とくれば「動」の使い廻しでごめんなさい。
もう三十年にもなりますが、「阪神淡路大震災」が発生した二日ほど前に、神戸製鋼ラグビー部が七年連続日本一を達成しました。

当時は未曾有の自然災害と言っていたのに、今や毎年のように・・・。

が、話のメインではなく、その神戸製鋼の連覇が始まつたときにはプレイヤーで、その前まで主将をされていた、林正史さんが書かれた本のタイトルが

入学時	月	月	『探』	『縁』
五	六	七	『声』	『触』
一学期末	二学期始	十一月	『笑』	『律』
十二月	『感』	『強』	『育』	『触』
二学期末	『動』	『感』	『笑』	『縁』

感即動

でした。漢文でも習っていますよね。「感」じないと始まらないし、「即」でないと意味がない。
来年はさらにこんな一年となりますように。

この二字
二学期末編